

# まことに ゆ・た・かな心

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第16号

平成29年(2017年)11月28日

## メイとシロ

11月17日(金)、大矢部中学校1年生の総合的な学習の時間で行われた聴導犬講演会に、本校児童生徒も参加しました。

大矢部中の生徒は質問をたくさんして、素晴らしかったですね。中2も「オスとメスのどちらが聴導犬に向いていますか？」と質問しました。回答は、「オス、メスは関係なく、聴導犬に向いていればよい」とのことでした。

中1は犬に飛びつかれ、青木さんは犬にかまれた経験があるので、トラウマがあったのですが、聴導犬は大型犬ではないので、講演会后に犬をなでてあげることができました。



## 県聾学校教育研究会

11月24日(金)5校時の中学部2年数学は、県聾学校教育研究会の研究授業でした。

左々立さつただてという江戸時代の数当て遊びを連立方程式を利用して解決する前に、ろう学校でどう行ったらよいかを生徒が考えるという内容でした(世界初かも?)。中2は7月7日の関東聾学校教育研究会に続く研究授業でしたが、他校の先生方に臆おくすることなく、意見を発表しました。



## 手話通訳の広がり

三菱東京UFJ銀行は、聴覚障害者がキャッシュカードを紛失ふんしつしたり盗まれたりした場合、インターネットの無料テレビ電話を通じて、同銀行が提携ていけいしている手話通訳事業者に連絡し、三者(聴覚障害者と銀行と手話通訳者)で手続きを進めることができるようにしました。

今までは聴覚障害者が銀行へ行き、直接手続きをするしかなかったのですが、便利になりました。損害保険ジャパン日本興亜こうあの事故対応、全日本空輸くうゆの空港カウンター手続きでも、同様の取り組みが行われています。

9月に公表された内閣府世論よろん(または「せろん」)調査によると、昨年4月に施行しこう(法律用語では、執行しっこうと紛らわしいので「せこう」と読むそうです)された障害者差別解消法を知らない人がまだ8割くらいいるとのことですが、認識が広がることを願っています。

